

令和3年度 中学校「学習指導・評価計画表」教科【社会】学年【3年】担当者 大南庄一

知	知識・技能	『 社会科の学習を理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を読取りまとめている。』
思	思考・判断・表現	『 広く社会に目を広げ、様々な事象を多面的に見て、公正に判断する力を身につけ、自分の考えを説明できる。』
主	主体的に学習に取り組む態度	『 社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に視野に課題を主体的に解決しようとしている。』

月	単 題 元 材	学 習 内 容	観 点	評 価 規 準 (B) おおむね満足	判断の基準 AとBの違いなど	評価方法 場面・時期
4 5	歴史 第4章 近代国家の歩 みと国際社会	第2節 開国と幕府の終わり	知	●開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解している。	●開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを整理し、系統立てて理解している。	ワークシート 小テスト 定期テスト 提出物
		第3節 明治政府による「近代化」の始まり		●自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正などを基に、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、我が国の国際的な地位が向上したことを理解している。	●自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正などを基に、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、我が国の国際的な地位が向上したことを整理し、系統立てて理解している。	
		第4節 近代国家への歩み		●我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解している。	●我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを整理し、系統立てて理解している。	
		第5節 帝国主義と日本	思	●工業化の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響、経済の変化の政治への影響、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	●工業化の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響、経済の変化の政治への影響、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的により深く考察し、公正に判断し、考えを適切に表現している。	
		第6節 アジアの強国の光と影		●近代前半の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。	●近代前半の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的により深く考察し、公正に判断し、考えを適切に表現している。	
				●近代前半の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	●近代前半の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に自ら課題を見出し、学習内容を根拠にして、主体的に追究しようとしている。	
6	歴史 第5章 二度の世界大 戦と日本	第1節 第一次世界大戦と民族独立運動の動き	主	●第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動き、我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを基に、第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解している。	●第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動き、我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを基に、第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを整理し、系統立てて理解している。	ワークシート 小テスト 定期テスト 提出物
		第2節 高まるデモクラシーの意識		●経済の世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。	●経済の世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを整理し、系統立てて理解している。	
		第3節 戦争に向かう世論		●戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	●戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的により深く考察し、公正に判断し、考えを適切に表現している。	
		第4節 第二次世界大戦の惨禍	思	●近代後半の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。	●近代後半の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。	
				●近代後半の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	●近代後半の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に自ら課題を見出し、学習内容を根拠にして、主体的に追究しようとしている。	
7・ 8	歴史 第6章 現在に続く日 本と世界	第1節 敗戦から立ち直る日本	知	●冷戦、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを基に、第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解している。	●冷戦、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを基に、第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを整理し、系統立てて理解している。	ワークシート 小テスト 定期テスト 提出物
		第2節 世界の多極化と日本の成長		●高度経済成長、国際社会との関わり、冷戦の終結などを基に、我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを理解している。	●高度経済成長、国際社会との関わり、冷戦の終結などを基に、我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを整理し、系統立てて理解している。	
		第3節 これからの日本と世界		●諸改革の展開と国際社会の変化、政治の展開と国民生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	●諸改革の展開と国際社会の変化、政治の展開と国民生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、現代の社会の変化の様子を多面的・多角的により深く考察し、公正に判断し、考えを適切に表現している。	
			思	●現代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。	●現代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的により深く考察し、公正に判断し、考えを適切に表現している。	
				●これまでの学習を踏まえ、歴史と私たちとのつながり、現在と未来の日本や世界の在り方について、課題意識をもって多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	●これまでの学習を踏まえ、歴史と私たちとのつながり、現在と未来の日本や世界の在り方について、課題意識をもって多面的・多角的により深く考察し、公正に判断し、考えを適切に表現している。	
				●現代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている	●現代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に自ら課題を見出し、学習内容を根拠にして、主体的に追究しようとしている。	

8・9	公民 第1編私たちと現代社会	1私たちが生きる現代社会の特色 2現代社会の文化と私たち 3現代社会の見方考え方	知	<p>●現代日本の特色として少子高齢化, 情報化, グローバル化などが見られることを理解している。</p> <p>●現代社会における文化の意義や影響について理解している。</p>	<p>●現代日本の特色として少子高齢化, 情報化, グローバル化などが見られることを整理し, 系統立てて理解している。</p> <p>●現代社会における文化の意義や影響を整理し, 系統立てて理解している。</p>	ワークシート 小テスト 定期テスト 提出物
			思	<p>●位置や空間的な広がり, 推移や変化などに着目して, 少子高齢化, 情報化, グローバル化などが現在と将来の政治, 経済, 国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し, 表現している。</p> <p>●位置や空間的な広がり, 推移や変化などに着目して, 文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し, 表現している。</p>	<p>●位置や空間的な広がり, 推移や変化などに着目して, 少子高齢化, 情報化, グローバル化などが現在と将来の政治, 経済, 国際関係に与える影響について多面的・多角的により深く考察し, 公正に判断し, 考えを適切に表現している。</p> <p>●位置や空間的な広がり, 推移や変化などに着目して, 文化の継承と創造の意義について多面的・多角的により深く考察し, 公正に判断し, 考えを適切に表現している。</p>	
			主	●私たちと現代社会について, 現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	●私たちと現代社会について, 現代社会に見られる課題の解決を視野に自ら課題を見出し, 学習内容を根拠にして, 主体的に追究しようとしている。	
	第2編 私たちの生活と政治	1法に基づく政治と日本国憲法 2日本国憲法と基本的人権 3日本の平和主義	知	<p>●人間の尊重についての考え方を, 基本的人権を中心に深め, 法の意義を理解している。</p> <p>●民主的な社会生活を営むためには, 法に基づく政治が大切であることを理解している。</p> <p>●日本国憲法が基本的人権の尊重, 民主権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解している。</p> <p>●日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解している。</p>	<p>●人間の尊重についての考え方を, 基本的人権を中心に深め, 法の意義を理解している。</p> <p>●民主的な社会生活を営むためには, 法に基づく政治が大切であることを整理し, 系統立てて理解している。</p> <p>●日本国憲法が基本的人権の尊重, 民主権及び平和主義を基本的原則としていることを整理し, 系統立てて理解している。</p> <p>●日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為の内容を整理し, 系統立てて理解している。</p>	
			思	●対立と合意, 効率と公正, 個人の尊重と法の支配, 民主主義などに着目して, 日本の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について多面的・多角的に考察し, 表現している。	●対立と合意, 効率と公正, 個人の尊重と法の支配, 民主主義などに着目して, 日本の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について多面的・多角的により深く考察し, 公正に判断し, 考えを適切に表現している。	
			主	●個人の尊重と日本国憲法について, 現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	●個人の尊重と日本国憲法について, 現代社会に見られる課題の解決を視野に自ら課題を見出し, 学習内容を根拠にして, 主体的に追究しようとしている。	